

第16回福島空港公園杯8人制ジュニアサッカーフェスティバル

日程：令和7年6月7日(土)、8日(日)

会場：福島空港公園緑のスポーツエリア多目的広場

参加：L100・T6・T5・E4 計40名

結果：U12の部

L100・T6 選抜・・・4位/8チーム

T6・T5・・・・・・7位/8チーム

U10の部

E4・E3 選抜・・・・・・1位/4チーム

毎年開催されている今大会は、あづま総合運動公園、福島空港公園、逢瀬公園・緑化センター等を管理している（公財）福島県都市公園・緑化協会が主催しており、FCアーレが大会のチーム募集や大会運営に協力をしています。

U12（6年生以下）8チーム、U10（4年生以下）4チームに分かれて二日間のリーグ戦で試合を行いました。

素晴らしい天然芝のピッチを会場に、天候は恵まれすぎた晴天、気温は30℃程度と暑さ厳しく、熱中症が心配される環境でした。そのため体調が悪くなり途中で帰る選手もいる中、二日間元気にプレーする選手もいました。結果としてU12は2チーム出場しましたが3位入賞できず残念でしたが、U10については優勝ができたことは大変すばらしいことだと思います。

保護者の方々には朝早くからのお子様の送迎や準備、片づけなどに積極的にご協力をいただき、円滑な運営ができましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

L100・T6 選抜報告（コーチ熊坂）

L100とT6選抜選手の編成となりました。

初戦と2戦目を終えてまず感じた事が守備が課題だと思いました。ボールが奪えなければ自分達の攻撃に繋げることも出来ません。

そこで3戦目前のアップでマークの仕方・ボールへの寄せ方に取り組みました。付け焼き刃での改善は難しいだろうと思っていましたのでこの大会で意識付けをしようと考えて取り組みました。ところが3戦目以降選手達は見違えるような守備を見せてくれました。いい意味で選手達は私の想像を超えてくれました。ボールへの寄せが早くなり、1対1では闘争心を持って戦ってくれました。この成長ぶりには驚かされました。

全試合終了後のミーティングでは選手達から「負けた試合が悔しかった」、「勝てた」といった言葉がありました。守備力が向上し、相手と互角以上に渡りあえたことが選手達の大きな自信へと繋がったのではないかと思います。結果は満足のいくものではなかったと思いますが、今年度初めての大会でチームの第一歩としては素晴らしい経験を積み、収穫のある大会に出来たことが本当に良かったと思っています。

この貴重な経験を活かし、これからの練習を今まで以上に頑張る取り組み、更に大きく成長してくれることをとても楽しみにしています。

T6・T5 報告（コーチ設楽）

六年生と五年生の合同チームでしたが各選手の性格も様々で、アーシの入会が5年生で試合経験が少なく大人しい六年生たちと元気な五年生たちのメンバー構成は、チームとしてまとめることは難しい状況でした。

負け試合では大量失点などもあり心が折れる内容もありましたが、最後まであきらめず一試合一試合を相手に挑む姿が見られました。

ある試合では仲間同士で言い合って喧嘩する場面も見られるなど、試合に対して真剣に向き合っている様子も感じました。

試合後には選手を集めてミーティングをしました。

ひとりずつ試合を振り返って発言してもらいましたが、やはり自分の技術の足りなさを実感しているような発言が多く、それに気づくことで日々の練習に取り組む姿勢を改め、もっとうまくなりたい向上心が芽生える機会になったと思いました。

また、サッカーはチームワークが大事であること、喧嘩ではなく仲間への励ましやサポートする気持ちをもって試合をすることなど話しをしました。その後の試合ではみんなで協力して戦っている様子が見られたことがうれしかったです。

負けた悔しさを糧に今後の練習に対する姿勢が変わり、L100クラスへ行きたい気持ちが出て、日々のリフティングの練習に向き合う選手が増えることを期待したいと思います。また、次回の大会に向けて練習プログラムも強化し、個々のレベルアップを図っていきたいと思いますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

E4・E3 選抜（コーチ大森）

3年、4年生にとっては初めての大会参加であり緊張もあるのかと思っていましたが、選手達は大会気分といった感じではなくいつものウキウキな感じでした。

さて、試合内容といいますと初日の1試合目に向けてアップ完了し選手達からやる気みなぎっていて、気持ちののっているという雰囲気が出ていました。選手達からポジションはどこですかと聞かれキーパー以外はコーチが決めましたが、きっとその通りにプレーしないだろうと思いながら試合が始まると予想通りにボールに群がる団子サッカーになってしまい、気持ちはあるもののプレーとしては一歩引いてしまいました。

ハーフタイムに選手達に、相手に向かっていくプレーをしていかなくてはやられっぱなしになってしまうので、もっと相手に近づいてボールを奪いにいくこと。

自分達の力の半分も発揮していなく、もっとできること・あきらめないことを伝えました。

すると少しずつではありますが選手達の相手に向かう姿勢がでてきて、プレーをすることができてきました。

初日で伝えたことを言い続けたからなのか、2日目の3試合すべての試合で思いっきりのプレーが目立ち積極的なプレーが続けることができました。

さらにゴールに向かっていくプレーが多くなり勝利することができてきました。

戦術もなく6試合すべてひとりひとりが相手ゴールに向かっていくプレーをして得点してくれましたし、からだを張った守備もしてくれました。

その中ですべての試合で選手達があきらめないで必死のプレーをして良いプレーが随所に出ていました。そして試合を重ねるごとに少しずつ自分の思ったプレーもできていましたね。

技術的なところはこれからの選手達ですが、これからの成長が楽しみだと感じる大会となりました。

これから大会が続きますので更に技術を磨いて自分達のプレーが出来るように頑張りこの大会の経験を活かして今後の練習に取り組んでいきましょう。

最後に、優勝おめでとう！

L100・T6 選抜





E4・E3 選抜





第16回 福島空港公園杯8人制ジュニアサッカーフェスティバル

【U-10リーグ】

チーム名	対戦相手	試合結果	勝点	得失点	得失点差	順位
FC Aries	FC Aries	0-3	0	0-3	-3	15
	FC Aries	0-2	0	0-2	-2	8
FC Aries	FC Aries	0-2	0	0-2	-2	13
	FC Aries	0-2	0	0-2	-2	4
FC Aries	FC Aries	1-3	0	1-3	-2	5
	FC Aries	1-7	0	1-7	-6	19
FC Aries	FC Aries	3-1	3	3-1	2	1
	FC Aries	7-0	7	7-0	7	1

